

ハレット

新たな体制でスタート

総会

東海美術連盟総会は、去る3月28日午後7時から東海中央公民館で開催された。内容は、まず、平成19年度の行事、会計報告、次に新役員を選出、そして平成20年度の予算案、行事計画等についての審議が行われた。新副理事長に棚井哲雄さん、事務局長に嶋内久明さんが選任されたほか、事務局員、渉外理事、各支部の正副理事にも何人かずつの交替があった。

会員相互の交流を深め、より実りのある活動ができるよう、新たな体制で平成20年度のスタートが切られた。



継続は力なり！

新副理事長 棚井 哲雄

私が、絵を始めたきっかけは全くの偶然でした。たまたま、絵画教室に入り『継続は力なり』と励まされ、多くの先生や、仲間恵まれて今日まで続けることが出来たと思います。まだまだ、ろくな絵を描けない私が、この度、天下の東海美術連盟において大役をおおせつかりました。いまだに『私で良いのか』という思いです。しかし結果的にこうなってしまいましたので、さらに皆様のお力をお借りいたしまして、これからも皆様と共に楽しく絵を描いていけますよう、行事運営に微力ながら頑張っていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

初めまして、そしてよろしく

新事務局長 嶋内 久明

中田さんが一時転居のため、急遽ショートリリーフが必要になり、恩人の幹部の方からの就任要請を断りきれず引き受けました。西支部の理事は経験していますが、事務局員は未経験のため、皆様に迷惑をかけるのではと、心配しています。長らくお世話になっている連盟のため少しは恩返しをしなければと思って、職務を全うする所存です。この一年間皆様のご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。



さむーくてまいった！



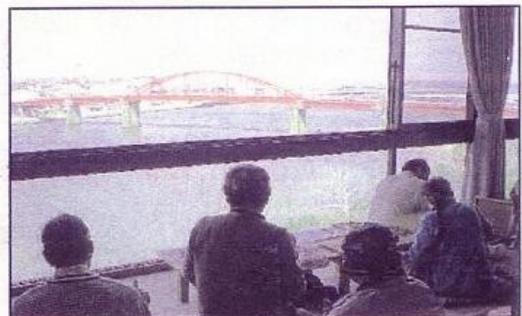
那珂川河口水辺でのスケッチ会

仲支部 大道 敏彦

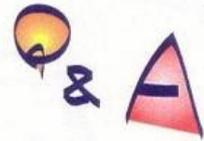
美術連盟の本年度最初の行事としての日帰りスケッチ会は、4月20日、那珂川河口の海門橋大洗側水辺で実施されました。東海中央公民館前に集合後、9時20分に車に分乗して出発、国道245を経て、10時前に目的地に到着しました。数日來の風雨は収まったものの、冷たい浜風を受けながら、午後からの天候回復に期待しました。たまたま、当日は近くのお祭り日で、太鼓など囃子の音を救いとしつつ、各自、赤い海門橋、河口の水、対岸の那珂湊の町並み、湊公園の木立等を題材として絵筆を運び出しました。昼食のためかんぼの宿、願入寺近辺に移動しました。

屋内の暖かさは、水辺での制作には耐え難

い気分にとり入れ、10人余りはかんぼの宿大広間に居座り、ガラス越しに水彩、パステルでの制作に励みました。寸時の晴れ間にそれまでの水色が鮮やかな青に変化した時には、あわてる場面もありました。午後3時には、スケッチ会を終了し、東海に向いました。



かんぼの宿からスケッチする会員



- あさぎ色の会の名前の由来は？
- ▲ 第3水曜日ですので水色^{みず}ということで「あさぎ色」です。
- 会の特色は何かありますか？又、目的としているところは何ですか？
- ▲ 絵画の基礎である人物のデッサンを学ぶことにより質の向上につながると思って研修しています。
- 発足して何年になりますか。現在の会員数は何人ですか。
- ▲ 8年目です。会員は20名と皆で決めているので、入会を待っている方もいるようです。
- 定例の活動場所と定例日は？
- ▲ 白方コミュニティセンターです。第3水曜日(9:30~16:00まで)お弁当持ちです。
- これからの活動計画は何かありますか？
- ▲ 無理のない程度にステーションギャラリーでグループ展を開くことです。過去2回開きました。
- 代表の佐藤静枝さんから、一言を！
- ▲ 大半の方は、モノクロで正確なデッサンに、取り組んでいます。指導者もいませんが、全体にレベルアップしているように思い、会を起こして良かったなと思っております。



▲ あさぎ色の会で 人物デッサンに取り組む会員



前期展示最終日 ▶

芸術祭

風はさわやか五月晴(前期)、五月雨しっとり歩道を濡らす(後期)



▲後期搬入、照明を調整

第21回芸術祭美術部門展は、前期は5月18日から、後期は5月25日から各1週間の会期で開催された。それぞれの第1日目は標記に示したとおり、絵に描いたように、いかにもこの季節らしい天気恵まれた。

来場者は、思い思いに会話を交わしながら、あるいは近づいてじっくり、遠ざかってゆっくり楽しんでおられた。絵を観るのが好きという人の中には、絵そのものを味わいたいという人と、絵画展の会場の雰囲気味わいたいという人がいるのかなあ、と思った。そのような意味で芸術祭の果たす役割は大きいものがある。

それにしても、絵を習ってみたいという人が意外に多いことを実感した。「描いてみたいけど、なかなか思い切れなくて…」という人が、たくさんいるはずである。ステーションギャラリー絵画教室や活動グループ等を具体的に紹介するなどして、このような機会に一人でも多くの絵の仲間を増やしたいものである。

(事務局 木村 隆記)

information

第61回創造展	6/1~6/10	東京都美術館	【波澄・鴨志田他】
第80回新構造展	6/12~6/22	東京都美術館	【高橋・門前・石山他】
ジュディ展	6/18~6/24	笠岡市 ギャラリー「せらうい」	【吉田他G】
第18回アートフラッグ展	7/6~7/12	東海ステーションギャラリー	【嶋内・加藤木・棚井他】
日西芸術交流祭ハートアートinバルセロナ	7/18~7/22	バルセロナ海洋博物館	【佐久間】
バラ展	7~9月	レストラン「バラ」	【照沼・村田他】
第22回ノン・ブラック女流展	9/2~9/7	太田バルティホール	【照沼・村田他】
神永マサ子油絵展	9/11~9/23	テクノ交流館 リコッティ	【神永】

◆ 事務局だより 秋の野外スケッチ日程決まる!!

1泊スケッチが11月8,9日に決まりました。場所は長野県佐久市から眺める浅間連峰です。詳しくは北支部から後日 お知らせがあります。多くの参加をお待ちしています。

また東海まつりの参加を、今年は見合わせることにします。

パレット編集員 木村、柴田、塙 / 高野(イラスト)